

～市民みんなで安心していきいきと暮らしているまちの実現に向けて～



乗り越えるチカラ



太地町立太地中学校の生徒の皆さんが袋詰めしたメッセージ入りの『よりそいパック』を受け取り、
笑顔を見せてくれたボランティア活動先の皆さん

令和4年度 社会福祉法人海南市社会福祉協議会 事業報告

海南市社会福祉協議会は、以下の事業を令和4年度の重点事業として取り組みました。

★重点事業1 地域福祉活動支援事業（生活支援体制整備事業等）の推進

★重点事業2 福祉総合相談事業の充実

★重点事業3 災害ボランティア運営事業の強化

1 地域福祉活動支援事業 （生活支援体制整備事業等）

●市内全域(第1層)の取り組み

第1層協議体会議※を年3回開催し、各構成団体の活動や社会貢献活動の報告のほか、コロナ禍での取組みなどに関する情報交換を行いました。

また、住民主体の助け合い活動を広めるための取組みとして開催した「助け合い社会フォーラム」には108名が参加しました。

そのほか、各地区の状況を把握するための資料の作成や、市内の“集いの場”を紹介する地図の電子データ化、自治会連絡協議会をはじめとする各種団体への事業協力依頼等を行いました。

※生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体会議

●旧小学校区(第2層)の取り組み

各地域に“助け合い”や“支え合い”について協議できる場をつくり、住民自らが地域の課題を解決できるような仕組みづくりを支援しました。

【日方地区】

広報誌「みなさんお元気ですか。」を年4回発行し、日方地区で活動している“集いの場”の紹介を通じて、地域活動の大切さを知ってもらえるよう努めました。また、小学生と共に高齢者宅を訪問し、掃除の手伝いをしながら世代間交流の機会を設けたほか、小学校と連携して、地域のことを学習する「まちあるき」を実施しました。

【冷水地区】

自治会役員を構成員とした第2層協議体が令和4年7月に発足し、毎月の定例会で地域における支え合いについて協議を行いま

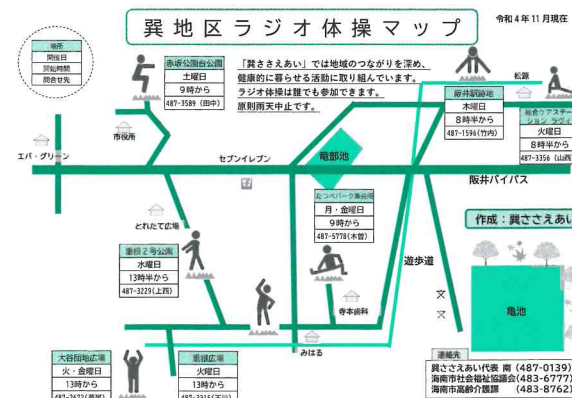
した。また、協議で課題となった移動支援のニーズや運転ボランティアの協力意向を把握するため、地区内全戸を対象としたアンケート調査を行い、その結果を基に講師を招いての「外出支援ボランティア講習会」の開催に向け準備を進めました。

【亀川地区】

地域の歴史を知り、地域への愛着を持ってもらうため、亀川小学校の児童を対象に、昔のくらしや道具などについて学ぶ授業を行いました。また、道路の新設などで新たに小学生の登下校の見守りが必要な箇所を構成員で話し合い、月1回の見守り活動を開始しました。

【巽地区】

サロンやラジオ体操など地域の活動を把握し、地域活動の充実・強化に向けた情報共有を行いました。その一環として「巽地区ラジオ体操マップ」を作成し、地区内に全戸配布しました。また、地区住民の防災意識を高めるため、小地域単位での話し合いが進むように協議を行いました。



【北野上地区】

北野上地区自治会連絡協議会や民生委員児童委員協議会において、ななさとコミュニティ協議会の方針を共有し、地域での「見守り合い」に重点をおいた活動を進めることとなりました。

【下津地区】

近所のつながりも弱くなっている中、コロナで外出の機会が減っていることから、誰でも気軽に参加できるイベントで楽しんでもらえるよう、「ふれあいウォーク」を開催しました。また、サロンやラジオ体操などの活動場所を訪問・取材し、地域資源の把握、情報共有に努めました。



【大東地区】

高齢者の居場所として体操教室を月2回開催し、健康維持増進や参加者同士の交流を図るとともに、小学生の登下校の見守りに合わせて高齢者同士の見守りも行いました。

【大崎地区】

協議の場づくりに向けて、区長と方針や目的などについて協議を重ねました。

【塩津地区】

あいさつや声かけなどの見守り活動を進めるにあたり、活動の対象となる世帯の共有に努めました。

2 生活困窮者自立相談支援事業

要支援者には資金貸付など他の事業に関する情報提供や助言を行うとともに、必要に応じ、具体的な支援プランを作成しました。市役所、医療機関、ハローワークなどと連携し、定期的に要支援者情報の共有や支援内容を検討する場を設けるなど、自立に向けた相談支援を実施しました。

特にコロナ特例貸付を通じて関わることとなった要支援者には、償還免除や償還期間の延長などの申請手続きを機にアウトリーチ型の支援を行いました。また、コロナの影響による休業や失業、減収などに関する相談が激増する中、住居確保給付金や債務整理、生活福祉資金の特例貸付などの各種支援制度を併用したプランを作成し、自立に向けた生活再建支援を行うほか、生活保護制度へつなぐなど他機関と連携しながら包括的な支援を行いました。

3 災害ボランティア運営事業

市と共催で実施した防災訓練では、海南高校生、和歌山信愛大学生、防災士、災害ボランティア登録者、NPO法人等と連携を図りながら、和歌山県看護協会研修センターにおいて災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施したほか、巽中学校体育館では災害ボランティア活動訓練を実施しました。また、県社会福祉協議会主催の「中核スタッフ養成研修」に参加し、災害ボランティアセンターの運営に関する知識を深めるとともに、県内の防災活動者との関係づくりに努めました。



令和4年度 社会福祉法人海南省社会福祉協議会 法人全体決算報告

貸借対照表				(単位 円)
借 方		貸 方		
流 動 資 産	52,523,654	流 動 負 債	8,186,204	
基 本 財 産	2,000,000	固 定 負 債	76,586,685	
そ の 他 の 固 定 資 産	221,394,339	基 本 金	2,000,000	
		基 金	124,790,113	
		そ の 他 の 積 立 金	34,019,648	
		次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額	30,335,343	
計	275,917,993	計	275,917,993	

資金収支計算書				(単位 円)
収 入		支 出		
会 費 収 入	5,295,223	人 件 費 支 出	111,540,892	
寄 附 金 収 入	754,401	事 業 費 支 出	12,761,157	
経 常 経 費 補 助 金 収 入	54,854,576	事 務 費 支 出	6,676,891	
受 託 金 収 入	45,198,224	貸 付 事 業 支 出	160,000	
貸 付 事 業 収 入	196,000	助 成 金 支 出	2,973,244	
事 業 収 入	959,589	基 金 積 立 資 産 支 出	5,562	
受 取 利 息 配 当 金 収 入	5,844	積 立 資 産 支 出	891,020	
そ の 他 の 収 入	4,885,140	そ の 他 の 活 動 に よ る 支 出	3,288,630	
積 立 資 産 取 崩 収 入	1,882,800	当 期 末 支 払 資 金 残 高	44,337,450	
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 入	11,215,620			
前 期 末 支 払 資 金 残 高	57,387,429			
計	182,634,846	計	182,634,846	

事業活動計算書				(単位 円)
収 益		費 用		
会 費 収 益	5,295,223	人 件 費	99,416,764	
寄 附 金 収 益	754,401	事 業 費	12,761,157	
経 常 経 費 補 助 金 収 益	54,854,576	事 務 費	6,676,891	
受 託 金 収 益	45,198,224	助 成 金 費 用	2,973,244	
貸 付 事 業 収 益	0	基 金 組 入 額	5,562	
事 業 収 益	959,589	減 価 償 却 費	618,741	
そ の 他 の 収 益	4,858,410	固 定 資 産 売 却 損 ・ 処 分 損	0	
受 取 利 息 配 当 金 収 益	5,844	そ の 他 の 特 別 損 失	64,000	
その他のサービス活動外収益	26,730	そ の 他 の 積 立 金 積 立 額	20	
前期繰越活動増減差額	40,898,725	次 期 繰 越 活 動 増 減 差 額	30,335,343	
基 金 取 崩 額	0			
そ の 他 の 積 立 金 取 崩 額	0			
計	152,851,722	計	152,851,722	

令和5年度 社協会員(会費)募集のお願い

— 8月から受付を開始いたします —

海南市社会福祉協議会では「市民みんなが安心していきいきと暮らしているまち」をめざし、地域福祉活動に取り組んでおり、それらの活動は、市民の皆様方の温かい善意のご支援により支えられています。

本年度も本会の活動、趣旨をご理解いただき、市民の皆様方のご協力をお願いいたします。

皆様方からお寄せいただきました社協会費は、ふれあい・いきいきサロンやボランティア活動の支援、小中学生を対象とした福祉教育などの財源として有効に活用させていただきます。

なお、受付は社会福祉協議会（海南保健福祉センター1階）のほか、海南市の協力により、社会福祉課（市役所本庁舎1階）・下津行政局・野上支所・亀川出張所でも行っています。

～市民みんなが安心していきいきと暮らしているまちの実現に向けて～

令和5年度 海南市社会福祉協議会 社協会員(会費)募集のお願い



海南市社会福祉協議会では、裏面に記載した事業をはじめとした、地域福祉の推進を目指し活動しています。
そのための事業の財源は賛助(会員)からの会費で支えられています。
一人でも多くの方々に活動の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

会員の区分及び一口当たりの会費(年齢)は次のとおりです

区 分	金 額
一般会員	400円
賛助会員	1,000円
特別会員	5,000円

社会福祉協議会(社協)とは
社協とは、地域福祉の推進を図るため、住民とともに地域の福祉課題の解決に取り組む、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを目指す民間の福祉団体(社会福祉法人)です。

会員とは
会員とは、社協の趣旨に賛同し、地域福祉活動を財政面で支えてくださる方をいいます。
また会員になることにより「地域福祉」を自らの活動として受け止め、活動に参加していただいているという意味も持っています。

お問い合わせ
ホームページもご覧ください
海南市社協 検索 
<http://kainanshishakyo.com/>

海南市社会福祉協議会
Kainan City Social Welfare Center
海南市日方1519番地10 ☎073-483-6777
(海南保健福祉センター1階)

世帯へ配布するチラシ

チャイルドシート・ジュニアシートを貸し出します

海南市社会福祉協議会では、子育て支援とチャイルドシート等の着用促進を目的に、チャイルドシート等の無料貸出しを行います。

貸 出 期 間	最長3か月 (ただし、台数に限りがありますので、ご希望の日に貸出しできない場合があります。)
貸 出 料	無 料 (ただし、クリーニング代として、貸出し時に2,000円が必要です。)
対 象 (いずれにも該当する方)	・海南市に住所を有し、自動車運転免許証を所持している方 ・過去に本制度を利用したことのない小学校就学始期に達するまでの幼児(里帰り幼児を含む)を養育している方 ・装着する自動車の後部座席に3点式シートベルトが装備されていること
必要書類等	・運転免許証の写し ・チャイルドシート等を装着する自動車の車両検査証の写し ・幼児の健康保険証または母子手帳の写し ・印鑑



チャイルドシート



ジュニアシート

※申請から貸出しまで1週間程度かかる場合がありますので、申込方法・必要書類等詳しくは、お問い合わせください。

◆申し込み・問い合わせ…海南市社会福祉協議会 ☎073-483-6777

心配ごと相談所 開設日程

皆様方の日常生活上の心配ごと、相談員が応じています。
費用は無料、秘密は厳守されますのでお気軽にご利用ください。
下線の日には行政相談委員による相談も行っています。

【場所・時間】
海南保健福祉センター
午後 1 時～午後 4 時

8 月 4 日 (金)
1 8 日 (金)
2 5 日 (金)
※8月11日(金)はお休みです

【場所・時間】
下津保健福祉センター
午後 1 時～午後 4 時

8 月 2 5 日 (金)
※8月10日(木)はお休みです

・予約は必要ありませんが、お待ちいただく場合があります。

おもちゃ病院 日程表

	第 1 日曜日	第 4 土曜日
8 月	6 日	26 日
9 月	3 日	23 日

受付時間：午前 9 時～12 時

場 所：下津保健福祉センター



★壊れたおもちゃを無料(原則)で修理します!

・対象は高校生以下 ・ゲーム機などは除く

★来院の際は以下のことを厳守してください!

・発熱されている方は来院できません
・最少人数でお願いします

※都合により変更が生じる場合があります。

※最新情報は「海南市社協ホームページ」または「かいなんおもちゃ病院Facebook」をご覧ください。

海南市社会福祉協議会 臨時職員募集

職 種 福祉サービス利用援助事業専門員兼生活支援員

給 与 月額149,600円

採 用 人 数 1 名

割増賃金・交通費(就業規則の範囲内で支給)

業 務 内 容 判断能力が不十分な方に対し、福祉サービスの利用手続きや金銭管理などを行い、安心して生活できるよう支援します。(支援計画、契約書等の書類作成、金銭管理、書類管理、訪問、相談、助言)

加 入 保 険 健康・厚生・雇用・労災

勤務日・時間 月曜日から金曜日 8時30分～17時(休憩60分)
有給休暇有

応募資格 普通自動車運転免許(AT限定可)を有する方
パソコン操作(エクセル・ワードによる簡単な文書や表計算作成程度)及び文書作成経験のある方
福祉相談経験、社会福祉士・精神保健福祉士などの資格があれば尚可

休 日 土日祝、年末年始(12月29日～1月3日)

雇 用 期 間 令和5年9月1日から令和6年3月31日

申込受付 8月18日(金)まで(土日祝を除く8時30分～17時15分)に直接申込書を提出(代理可)してください。

申込用紙 海南市社会福祉協議会(海南保健福祉センター1階)で配布(本会ホームページからもダウンロード可)。

申し込み・問い合わせ 社会福祉法人海南市社会福祉協議会 ☎ 073-483-6777

【編集・発行】

社会福祉法人
海南市社会福祉協議会

〒642-0002 海南市日方1519-10
海南保健福祉センター内
TEL. 073-483-6777



ホームページ



Facebook

・匿名
こども食堂へ

・美咲えびね花の会募金分
こども食堂
オナカスイータへ

・オナカスイータへ
こども食堂

・美咲えびね花の会募金分
和歌山教区浄土宗青年会

・「任意預託(現金)」
美咲えびね花の会

◆善意銀行

「任意預託(現金)」
美咲えびね花の会
美咲えびね花の会募金分
「指定預託(現金)」
美咲えびね花の会
こども食堂
オナカスイータへ

「敬称略」
令和5年5月23日
～令和5年6月21日

寄附
お礼

ありがとうございます。